

Unify NXJ がサポートする構成

Release 10.5

オペレーティングシステム

環境	オペレーティングシステム	ハードウェア要件
開発時	Microsoft Windows 2000 SP 4 Microsoft Windows XP SP1 Microsoft Windows 2003	推奨: 1G memory, 2.5 GHz Pentium (または同等品) 最小: 512 MB memory, 1.5 GHz Pentium (または同等品)
実行時	Microsoft Windows 2000 SP 4 Microsoft Windows XP SP1 Microsoft Windows 2003 RedHat Linux AS 3.0, ES 3.0 Sun Solaris 9 IBM AIX 5.2 HP-UX 11.11	実行環境に必要なメモリとプロセッサの要件は、アプリケーションサーバの環境に依存します。

J2SE SDK (NXJ に含まれています)

1.4.2_01

Web ブラウザ

Internet Explorer 6.0 以降
Netscape Navigator 7.1 以降 [Note 1](#)
Mozilla 1.6 以降

アプリケーションサーバ、DBMS ソフトウェアおよびドライバ

アプリケーションサーバ	DBMS	JDBC Driver
BEA WebLogic 8.1 SP2 Note 2 , Note12 JBoss 3.2.3 Note12	IBM DB2 8.1 Universal DataBase Note 4	IBM DB2 client (JDBC 2.0)
	IBM Informix Dynamic Server 9.3	IBM Informix JDBC Driver 2.21.JC5 Note 6
	MS SQL Server 2000 Note 5	MS SQL Server 2000 Driver JTDS-0.7.1 (開発時のみ) Note 7
	MySQL 4.0.17	MySQL Connector/J 3.0 Note 8
	Oracle 9.2, Oracle 10g	Oracle JDBC Driver 10.1.0.2.0 (Thin Client) Note 9

BEA WebLogic 8.1 SP2 Note 2 , Note 12 JBoss 3.2.3 Note 12 (continued)	Sybase Adaptive Server Enterprise 12.5	Sybase jConnect JDBC driver, version 5.5 Note 10
	Unify DataServer 8.2	DBIntegrator Client 2.2D for JDBC 2.1 以降
	Unify DataServer ELS 8.1	DBIntegrator Client 2.2D for JDBC 2.1 以降
Oracle Application Server 10g Note 12 OracleAS Containers for J2EE Standalone (OC4J) v9.0.4 Oracle Application Server 10g OracleAS Java Edition v9.0.4 Note 3* Note 11 Oracle Application Server 10g OracleAS Enterprise Edition Note 11	Oracle 9.2, Oracle 10g	Oracle JDBC Driver 10.1.0.2.0 (Thin Client)
IBM WebsSphere 5.1 Note 12	IBM DB2 8.1 Universal DataBase Note 4	IBM DB2 client (JDBC 2.0)
	Oracle 9.2, Oracle 10g	Oracle JDBC Driver 10.1.0.2.0 (Thin Client)
	Sybase Adaptive Server Enterprise 12.5	Sybase jConnect JDBC driver, version 5.5 Note 10
ポータル		
WebLogic 8.1 Portal Oracle 10g Portal		

ノート		
番号	製品	ノート
1	Netscape 7.1	<p>Netscape 7.1 を使用している場合、以下の表示上の問題が発生する場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> * [戻る]ボタンが動作しない。 * X アイコンで Netscape ブラウザを閉じると、EXIT コマンドが実行されない。 * ブラウザのリフレッシュが動作しない。 * ボックスの要素が正しく整列しない。 * リストボックスとfieldset タイプが正しく整列しない。 * INPUT type=file がハイライトされない。 * ポップアップウィンドウをブロックしている場合、次フォーム選択、ズームフォーム、yes/no ダイアログなどの NXJ の機能が使用できなくなります。
2	BEA WebLogic	<p>この回避策は、BEA WebLogic Server Clusters に当てはまりません。</p> <p>NXJ アプリケーションは、アプリケーションが配備されたホスト上で NXJ インストールディレクトリを認識できなければなりません。これを容易にするために、NXJ アプリケーションは、インストールディレクトリを指す "unify/home" という J2EE 環境エントリを作成しています。アプリケーションには、この環境エントリが唯一の設定になるため、レプリケーション環境でのアプリケーションの動作には、特別</p>

		な制限があります。1つの値が、アプリケーションが動作するすべてのマシンにおいて有効でなければなりません。これは、Unify NXJ が各マシンで同じ場所にインストールされていなければならないことを意味します。また、インストール場所を表すパスのフォーマットが異なるため、すべてのマシンは同じタイプ (Windows または UNIX) でなければなりません。
3	OracleAS Java Edition v9.0.4	Unify NXJのBPM機能は、このアプリケーションサーバではサポートされていません。インストール終了後、NXJ デバッガを使用するには、コントロールセンタをインストールした OracleASアプリケーションサーバを再起動する必要があります。
4	IBM DB2	DB2 データベースクライアントを IBM AIX ホストにインストールしている場合、DB2 クライアント環境からアプリケーションサーバを起動してください。DB2 クライアント環境をインストールしていない場合、以下の環境変数を設定し、アプリケーションサーバを開始してください。 LIBPATH=<DB2インストールディレクトリ>/java12:< DB2インストールディレクトリ >/lib DB2INSTANCE=<データベースを含むDB2インスタンスの名称>
5	MS SQL Server 2000	MS SQL Server 2000用の推奨ドライバは、Unify NXJ には含まれていません。Unify NXJに添付している jtds-0.5.jar ドライバは、オープンソースドライバです。また、日本語などの非ASCII文字セットの扱いに問題がありますので、運用時の使用はお勧めしません。運用時には、Microsoft が提供する JDBC ドライバを使用して下さい。Microsoft の JDBC ドライバは下記よりダウンロード可能です。 http://www.microsoft.com/japan/msdn/sqlserver/downloads/jdbc/default.asp
6	IBM Informix JDBC Driver	IBM Informix Dynamic Server DBMS用の推奨ドライバは、Unify NXJには含まれていません。 http://www.ibm.com/software/data/informix/tools/jdbc/ からJDBCドライバをダウンロードし、インストールしてください。
7	MS SQL Server 2000 Driver JTDS-0.5	Unify NXJに添付されているJTDS ドライバを使ってMicrosoft SQL Server にアクセスする場合、大きなテキスト(255文字以上)を挿入する際に使用される "setAsciiStream" メソッドはサポートされません。 添付の JTDS JDBC ドライバを使用し、Microsoft SQL Server に接続し、255 Byte 以上のテキストデータを挿入しようとする、"Not Implemented" というメッセージの SQLException が発生します。この場合、下記の Microsoft web サイトから Microsoft ドライバをダウンロードし、フリーダウンロードし、使用して下さい。 http://www.microsoft.com/sql/downloads/
8	MySQL	MySQL DBMS用の推奨ドライバは、Unify NXJには含まれていません。MySQL データベースに接続するには、MySQL Connector/J 3.0 を http://www.mysql.com/downloads/api-jdbc-stable.html よりダウンロードし、インストールして下さい。
9	Oracle JDBC Driver (Thin Client) with BEA WebLogic	Oracle DB にアクセスするには \$UNIFY_HOME/lib/jdbcDrivers にある ojdbc14.jar を startWLS.cmd のクラスパスの最初に指定して下さい。WebLogic を Window サービスとして実行させる場合には、installNtService.cmd のクラスパスに追加して下さい。Managed Server として実行する場合には、startManagedWebLogic.cmd に追加します。詳しい方法については、チュートリアルドキュメントを参照して下さい。 注意: UNIX 用のスクリプトは .cmd ではなく .sh 拡張子で表されます。今のところ、UNIX システムではstartWLS.sh および startManagedWebLogic.sh のみが存在します。

10	Sybase jConnect JDBC driver	<p>Unify NXJ は、Sybase jConnect JDBC ドライバ、バージョン 5.5 を使用して Adaptive Server にアクセスします。</p> <p>データベースサーバは、Sybase Adaptive Server Enterprise, バージョン 12.5 以上がサポートされています。</p> <p>jConnect ドライバを Adaptive Server にインストールするには、特別なストアードプロシージャが必要です。通常、jConnect ストアードプロシージャは、サーバをインストールする際に、サーバにインストールされます。もし、このストアードプロシージャをインストールする必要があるのであれば、jConnect 5.5 を SYBASE の Web サイト(http://www.sybase.co.jp/download) からダウンロードし、jConnect インストールガイドの説明にしたがってインストールして下さい。</p>
11	OracleAS 10G Enterprise (v9.0.4)	<p>NXJ Reporting は、このアプリケーションサーバではサポートされていません。</p>
12	<p>すべてのUnify NXJ機能が、保証された各アプリケーションサーバでサポートされるというわけではありません。詳細につきましては、ユニファイジャパンにお問い合わせください。</p>	